

「2018年10月政治意識月例調査」調査結果

【調査の概要】

1. 調査時期
2018年10月6日(土)～10月8日(月・祝)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,172人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)
1,271人 (58.5%)
固定電話 634人(67.1%)
携帯電話 637人(51.9%)

—内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 支持する | 42.3 % |
| 2. 支持しない | 39.8 |
| 3. わからない、無回答 | 17.9 |

—支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てるから | 11.5 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから | 14.2 |
| 3. 人柄が信頼できるから | 8.8 |
| 4. 実行力があるから | 15.6 |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 47.1 |
| 6. その他 | 0.9 |
| 7. わからない、無回答 | 1.9 |

(分母 = 537 人)

—支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから | 25.5 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 9.5 |
| 3. 人柄が信頼できないから | 44.7 |
| 4. 実行力がないから | 7.1 |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 7.9 |
| 6. その他 | 2.4 |
| 7. わからない、無回答 | 3.0 |

(分母 = 506 人)

—今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党（自由民主党）	36.3 %
2. 立憲民主党	6.1
3. 国民民主党	0.8
4. 公明党	3.3
5. 共産党（日本共産党）	2.7
6. 日本維新の会	0.5
7. 希望の党	0.2
8. 自由党	0.6
9. 社民党（社会民主党）	0.5
10. その他の政治団体	0.2
11. 特に支持している政党はない	41.5
12. わからない、無回答	7.5

—内閣改造・自民党役員人事への評価—

あなたは、安倍総理大臣が今月2日に行った内閣改造と自民党の役員人事を全体として評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	3.5 %
2. ある程度評価する	28.6
3. あまり評価しない	36.2
4. まったく評価しない	19.7
5. わからない、無回答	12.0

—内閣改造 麻生財務相留任への評価—

安倍総理大臣は、内閣改造で、デフレからの脱却に引き続き取り組むため、麻生副総理兼財務大臣を留任させましたが、野党側は、決裁文書改ざんの責任を取っていないなどと批判しています。あなたは、麻生氏を留任させたことはよかったと思いますか。よくなかったと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. よかった	17.2 %
2. よくなかった	41.5
3. どちらともいえない	34.2
4. わからない、無回答	7.1

—内閣改造 石破派・山下氏起用への評価—

安倍総理大臣は、内閣改造で、自民党総裁選挙で戦った石破派の山下貴司氏を法務大臣に起用しました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	7.3 %
2. ある程度評価する	46.9
3. あまり評価しない	22.8
4. まったく評価しない	8.4
5. わからない、無回答	14.6

—安倍内閣が取り組むべき課題—

安倍内閣が、今後、最も力を入れて取り組むべきだと思うことを、これから読み上げる6つの中から1つ選んでください。

1. 経済政策	19.8 %
2. 社会保障	27.7
3. 外交・安全保障	11.4
4. 憲法改正	5.8
5. 地方活性化	14.0
6. 防災対策	11.3
7. その他	1.2
8. わからない、無回答	8.8

—自民の憲法改正案 秋の臨時国会に提出すべきか—

安倍総理大臣は、新内閣発足後の記者会見で、秋の臨時国会に自民党の憲法改正案を提出できるよう党内議論を加速させたい考えを示しています。あなたは、自民党の憲法改正案を秋の臨時国会に提出すべきだと思いますか。提出する必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. 提出すべき	16.6 %
2. 提出する必要はない	36.3
3. どちらともいえない	38.0
4. わからない、無回答	9.0

—憲法改正 自衛隊の明記への賛否—

あなたは、憲法改正について、戦力の不保持などを定めた9条を維持したまま、自衛隊の存在を明記することに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	30.4 %
2. 反対	19.3
3. どちらともいえない	39.9
4. わからない、無回答	10.5

—日米貿易交渉開始への評価—

安倍総理大臣は、アメリカのトランプ大統領と会談し、農産品などの関税を含む2国間交渉を始める一方、交渉が続いている間は、自動車などの関税を引き上げないことで合意しました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	9.4 %
2. ある程度評価する	47.1
3. あまり評価しない	24.2
4. まったく評価しない	8.0
5. わからない、無回答	11.3

—日朝首脳会談はいつ行うべきか—

安倍総理大臣は、拉致問題の解決に向けて、北朝鮮のキム・ジョンウン朝鮮労働党委員長との首脳会談に意欲を示しています。あなたは、日朝首脳会談をできるだけ早く行うべきだと思いますか。急いで行う必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

1. できるだけ早く行うべき	54.8 %
2. 急いで行う必要はない	18.6
3. どちらともいえない	17.9
4. わからない、無回答	8.7

—普天間基地移設進める方針への賛否—

先の沖縄県知事選挙で当選した玉城新知事は、アメリカ軍普天間基地を名護市辺野古に移設させる計画に反対していますが、政府は、予定通り、移設を進める方針です。あなたは、政府の方針に賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	23.1 %
2. 反対	31.7
3. どちらともいえない	35.9
4. わからない、無回答	9.3